

1 学年代表の話 1年4組 渡邊 陽斗

僕たち1年生にとって3学期は、学校生活にも慣れはじめ、勉強や部活にも励めた学期となりました。その中、学年全体で成長できたポイントが3つあります。

1つ目は、柏葉祭です。柏葉祭では、学年全体で声が出ていなかったり、綺麗な歌が歌えませんでした。ただ日を重ねていくうちに、大きな声で歌えたり、ハーモニーが美しくなっていき、本番ではどのクラスも最高の歌を作りあげることが出来ました。ですが、大事なのはその後の学校生活です。柏葉祭を終え、少し気が抜けてしまうことがあったのですが、以前と比べ静かに行動できるようになったり、物事に全力で取り組んだり、楽しむことが出来ました。

2つ目は体育祭です。体育祭では、小学生の時とは違い、前日の準備や運営も自分たちで行うようになり、それぞれの役目や責任を果たすことが出来ました。また、白組や赤組問わず、お互いに高め合うことが出来たり、自分の仲間を応援し、勝敗関係なく楽しむことが出来て思い出に残る体育祭になりました。

3つ目は、テスト勉強です。中学生になり3度目の定期テストで、不安や緊張に見舞われたなかでの受験となりました。その結果努力が報われた人もいれば、もっと頑張れた人など様々だと思います。中間テストでは、1学期の期末テストでの反省を生かし、自分に合った勉強をしたり、テストでも目標に向けて努力し、自分たちの力を十分に発揮できました。

2学期には体育祭や、合唱コンクールなどの様々な行事がありました。その中で、自分たちはどうしたら良くなるかな、勝てるかな、と考え、努力することが出来ました。2学期では仲間と協力が出来たり、一緒に高め合っていくことが出来ました。3学期では、2学期の生活を踏まえ、出来なかったことを出来るようにし、万全な状態で2年生になれるように準備したいと思いました。